

令和5年度 第1回大和市スポーツ推進審議会 会議録

会議名	令和5年度 第1回大和市スポーツ推進審議会	
開催日時	令和5年7月12日（水）午後3時～午後3時53分	
開催場所	大和スポーツセンター体育会館 2階会議室	
出席状況	委員	10人（荻窪会長、古市副会長、姉崎委員、長谷川委員、大谷委員、山内委員、八柳委員、林委員、高橋委員、粉山委員）
	事務局（担当課）等	事務局5人（スポーツ課長、他担当4名）
	傍聴人	0人
担当課	文化スポーツ部スポーツ課スポーツ推進係 内線（5762）	
公開・非公開の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部非公開	

1. 会議次第

- (1) あいさつ
- (2) 委員紹介
- (3) 議題
 - ①スポーツ施設等における令和4年度指定管理業務について
- (4) 報告
 - ①次期（第3期）大和市スポーツ推進計画の策定について
- (5) その他

2. 審議又は検討経過及び結果 主な内容は次のとおり

【(3)議題①スポーツ施設等における令和4年度指定管理業務について、事務局より説明】

●委員

資料1 令和4年度 指定管理者事業報告概要及び評価(案)の評価について、大和市スポーツ・よか・みどり財団（以下、財団）から提出があったものを市スポーツ課が評価したということによるか。

○事務局

おっしゃるとおりである。

●委員

だとすれば、財団は5年間の長期契約に則って管理しており、その年々で収支の変動があるのは当然だと思うが、コロナにより、国から補助金は入っていないのか。

○事務局

国からの補助金は入っていないが、コロナにより閉館した際には、市から財団以外も含め、指定管理者には、状況に応じて補助金が交付された旨、聞いている。利用に関することと関連するが、ワクチン接種会場になった際の設営・撤去委託料については、行政側からその分の支払いはなされている。

●委員

その支払いについては、資料のどこに収入金額としての記載があるか。

○事務局

資料1 P 5 2. 収支決算概要 表中の収入欄、その他の10,604,102円の中に入っている。

●委員

財団の事業について、単独で5%以下の減収だった場合は、公に国に請求して、補助金が交付されることになっていると思うが、それは使わなかったのか。

○事務局

特に指定管理者からそのような要望はいただいている。

●委員

要望がなかったとのことでよいか。市スポーツ課として財団に聴かなかったのか。

○事務局

財団から申し出をいただいた中で検討していくものかと思うが、特に申し出はなかったものである。

●委員

先ほど補足説明していただいたが、トップスポーツ観戦デーは、「みる」「する」「ささえる」というのも全部スポーツと捉え、トップスポーツを見ようということで、十数年前から、野球場には、イースタンリーグを年間1回ないし2回呼んでいた。社会人のファールボールが3塁側の方に、ネットを超えて、屋根にぶつかり、それを補償しなければいけない状況になったので、そこから社会人が使ってダメなので、プロ野球はやってはダメだろうという安易な判断で、プロ野球は止めているが、社会人がネットを超えてしまったことについて、どういう状況で外に出たのかを、市スポーツ課はちゃんと検証したのか。あの球場を造るときに、日本中にある野球場のファールのネットはこれくらいあれば大丈夫だということを元に造ったはずだが、その社会人の使い方が果たして正しかったのか、ボールが飛ぶようになっていたのか等、市スポーツ課として検証したのか。

○事務局

実際に状況をいくつか作りだして検証を行うようなことは出来ていないが、ボールがネットから飛び出した状況について、2回とも似ており、いずれも公式戦を行った際のファールボールということである。例えば、本来やるべきではない方向を向いてバッティング練習を行うとか、あえてフライをあげた等といった状況でないということは確認している。

●委員

それに対する対応や、今後ネットの高さを上げて、プロ野球を誘致して、やはりスポーツの中で全体の数字を考えると、野球の人口は1番多いと思う。高校生まですか使えないとか、軟式野球はいいですよとか、あれだけの投資をして、バックスクリーンを造り変えたばかりなのに、安易すぎる。もう少し何か方法を考えていただきたいな、と思う。

●委員

今の話に付随した話になるが、大人が大和スタジアムを使えないのは、一時的な救済措置でやっているという形なのか、それとも予算を確保できて、ネット等をこれから入れようとしている動きがあるのか、そのあたりはいかがか。

○事務局

我々としても、いたずらに制限をかけるだけというのは避けたい状況なので、さらに高いネットをかさ上げすることや、そういったことも含めて、業者の聞き取り等を行っていく。台地のような場所に建っているため、おそらく土台から変えるとなると、数億単位のお金がかかるということを聴いている。財政状況もあり、すぐ予算を確保し、やっていくのは難しいので、まずは危険を伴ってしまった状況の大人の野球だけに制限をかけて、施設の改修も含めて検討していきたい。

【(4)報告①次期(第3期)大和市スポーツ推進計画の策定について、事務局より報告】

●委員

部活動地域移行について、学校、中体連、総合型地域スポーツクラブが連動していくような話が文科省から来ており、たぶん今度の健康都市やまと総合計画の中には、そういうものも取り込んだ形の目標設定になっていくと思うが、大変だろうと思う。

●委員

P 4⑨について、最終実績値は未実施ということで、近々実施される予定はあるのか。また、P 5⑩について、市長が代わったことにより、女子サッカーのまちに影響はあるのか。

○事務局

P 4⑨について、市民意識調査は、これを元に行う計画がまだ検討段階であるということで、今後に向けて、市民意識調査自体の実施も検討されると思われる。また、P 5⑩については、今後も継続してやっていくものと思われる。

●委員

部活動の地域移行について、総合型地域スポーツクラブに移行することは、市スポーツ課の検討事項に入っているのか。

○事務局

部活動の地域移行の関係だが、全国的な動きになっている。それぞれ各地域の課題や特性の中で、どのような民間のサポートを得られるかというところも、検討していただいている。各学校単体でできるところも当然あると思うし、種目ごとにそれぞれ課題があるというふうに認識している。今、教育委員会で方向性について検討しており、総合型地域スポーツクラブのご援助をいただくのか、それともスポーツ協会のご援助をいただくのか等、そういった部分や、大和も北部から南部まで広いため、生徒数の多さ等、そういうものも踏まえて、どういった協力をしていくのか、まだ今検討している段階である。

●委員

中体連だが、今現在、地域の方が部活指導員という立場の方がいる場合は、休日の引率等をされているが、大和市の場合は、部活動指導員はいない。地域指導者の方をお願いしていて、地域指導者は、顧問の補佐はできるが、主となって大会引率等はできない。学校の職員の方でも色々な考えの方がおり、部活動を負担に感じている者もいれば、逆に生きがいに感じている者もいる。ただ、部活の指導員を増やしてもらえないかや、地域指導者ができる権限を変えられないのか等について、教育委員会には要望しているところである。予算も絡んでくることから、すぐの対応は難しいと考えられる。

●委員

(部活動の地域移行について、)「第3期大和市スポーツ推進計画」には、盛り込まれるのか。

○事務局

部活動は、運動・スポーツの習慣という部分になってくると思うし、それに関わる方が増えていくというところもあると思う。上位計画である総合計画の中でのスポーツの位置づけがどこに位置づけられるかということにも関連してくると思うが、所管課としては、そこは切って離せないとは思っている。

●委員

先ほどの大和スタジアムのネットの件もそうだし、今の部活動の地域移行に係る予算の件もそうだが、おそらく予算がかかる事業を議会に上程するのに、要望できる部署がスポーツ課しかないかなと思うので、そこはむしろスポーツ課が声を上げないと実現できないところかなと思うので、ぜひそこは予算の確保に向けてご尽力いただけると、私としては嬉しく思う。

審議終了

以上